

学校目標

剛 愛 聡

たくましく やさしく かしこく

育成すべき資質・能力（学習指導要領より）の旭町中としてのとらえ

| 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 学びに向かう力・人間性 |
|------------------------|--------------------------------|-----------------|
| ○ 自ら課題を見つけ取り組む生徒 | ○ 自分の考えを持ち、表現できる生徒 | ○ 粘り強く物事に取り組む生徒 |
| ○ 身につけた「知識・技能」を活用できる生徒 | ○ 多様な考えに触れ、協働しながら共通のゴールを目指せる生徒 | ○ 地域社会に参画する生徒 |

めざす生徒の姿

【自分や周りの人を高める生徒の育成】

「剛」（たくましく）

豊かな心と公正な判断力に支えられ、様々な価値観や考え方を踏まえながら、より良い生き方・社会を求めていくたくましい生徒

「愛」（やさしく）

自分の命を大切にすること、それと同じように私たちの周りにある全てのものに命を感じ、思いやることのできる生徒

「聡」（かしこく）

探究的な姿勢で多様な考えに耳を傾け、自分で考え、他者や社会に向けて自分で表現し、自ら行動する生徒

めざす学年の姿

◎1年生は学校の「宝」

日常の基本的な行動のあり方を考え、自己を見つめ個性の伸長を図る。また集団への自らの貢献の方法について追究する。

◎2年生は学校の「柱」

自己を見つめ、集団のあり方について視野を広め、自主的、実践的態度を高める。また行動基準を身の周りから、社会のあり方・自らの生き方を踏まえた質の高いものへ発展させる。

◎3年生は学校の「顔」

最高学年としての自覚と責任によって、理想的な集団のあり方を追究する。また広い視野をもって協働して問題を解決しながら、切磋琢磨して自己を高める。

令和4年度の重点と手だて

重点その1 生徒同士が主体的に自分の考えを表現し合い、学習を深める授業

重点その2 安心して過ごせる学校・学年・学級づくり

重点その3 三つの伝統「挨拶」「歌声」「清掃」の発展・伸長

【各教科】「主体的・対話的で深い学び」による学力の向上

○ 一人1台端末の利用を含め、互いに関わり、学び合い、自らの学びの高まり・深まりを確認・表現できる授業を行う。

【総合的な学習の時間】地域や人と関わり・学ぶ総合的な学習の時間 ※学年ごとの題材による、系統的・発展的な学び

- 「平和学習」1年「松本市・学校周辺」 2年「長野県（松代大本営・無言館）」 3年「日本・世界（広島・満蒙開拓）」
- 「キャリア教育」1年「自己を知る」 2年「働く人から学ぶ」 3年「自己の生き方を定める」

【生徒会活動】令和4年度 生徒会テーマ「踏破」～歩きぬこう、共に創りあう旭町へと～

- 「挨拶運動」「学年の時間」「縦割り清掃」など、三つの伝統の発展・伸長を図る活動の工夫。
- 「校内発表会」の内容を精選し、他者と関わり個々に主体的な表現活動ができる企画を設け、生徒が互いに学び合い、協働して自らを伸ばす機会とする。また日常活動の充実を図り、全生徒が主体的に参加する生徒会を目指す。

【道徳教育・各種教育】互いにより良い集団づくりに向けて行動できる人格形成

- 特別の教科「道徳」学習指導要領に基づき、安心して過ごせる集団・社会の一員としての「自分」を見つめる。
- 人権教育（年2回の強調旬間）、メディアリテラシー（講演会）、性教育（学年毎）等の推進。
- 生き方を考える学習の充実 盲学校との交流、福祉体験、人権講演会等

【個別支援・居場所づくり】安心して過ごせる環境づくり

- 生徒相談（学期毎）・教育相談（随時）…関係機関、専門家との連携。
- 居場所づくり…「一人ひとりが貢献できる学級・学年・学校づくり」、「校内中間教室」の設置。

【短学活の充実】

- 朝読書・1分間スピーチの継続。

【部活動】

- 「心・技・体」の均衡のとれた豊かな人格形成を目指す。

学校評価アンケート・授業評価アンケートの関連項目で、肯定的な意見が80%以上になることを目指す。

【保護者・地域との連携】～開かれた教育課程の構築～

- 参観週間（保護者・地域に開いた学校） ○ PTA・同窓会との連携
- 地域の題材（歴史・環境）や人材の活用（総合的な学習の時間、平和・キャリア学習）
- 旭町中コミュニティースクール（学校評価、地域の声を学校運営に反映、子どもを守る安全の取り組み）